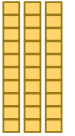


10や何十のまとまり

ステップ1/8

きほん

27+6



ポイント

たして10・20・30...になる2つをさがして、先にたそう。
はなれた数どうしても先にたしてよい。答えは同じ。

1 () の中を先に計算しましょう。

きほん

(1) $9 + (3 + 7) = 19$ (2) $(4 + 6) + 8 = 18$ (3) $15 + (2 + 8) = 25$
 (4) $23 + (6 + 4) = 33$ (5) $(5 + 5) + 36 = 46$ (6) $7 + (8 + 2) = 17$

() の中が10になるので、10をたすだけ。

2 たして10になる2つの数を○でかこんで、くふうして計算しましょう。

きほん

(1) $6 + 8 + 2 = 16$ (2) $3 + 4 + 7 = 14$ (3) $9 + 5 + 1 = 15$
 (4) $4 + 6 + 7 = 17$ (5) $8 + 7 + 3 = 18$ (6) $2 + 9 + 8 = 19$
 (7) $5 + 3 + 5 = 13$ (8) $1 + 6 + 9 = 16$ (9) $5 + 6 + 4 = 15$

(1) $8 + 2 = 10$ (2) $3 + 7 = 10$ (3) $9 + 1 = 10$ (4) $4 + 6 = 10$ (5) $7 + 3 = 10$ (6) $2 + 8 = 10$ (7) $5 + 5 = 10$ (8) $1 + 9 = 10$
 (9) $6 + 4 = 10$

3 何十のまとまりができる2つを○でかこんで、計算しましょう。

★チャレンジ

(1) $13 + 5 + 7 = 25$ (2) $26 + 9 + 4 = 39$ (3) $35 + 8 + 5 = 48$
 (4) $17 + 3 + 6 = 26$ (5) $44 + 7 + 6 = 57$ (6) $58 + 9 + 2 = 69$

(1) $13 + 7 = 20$ (2) $26 + 4 = 30$ (3) $35 + 5 = 40$ (4) $17 + 3 = 20$ (5) $44 + 6 = 50$ (6) $58 + 2 = 60$

答えを見たら、もういちどやってみよう。

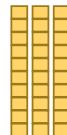
赤い字が答え。

たす 数を分けて たそう

ステップ 2/8

きほん

27+6



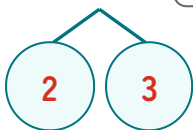
ポイント

「あといくつで何十」を考えて、たす 数を分ける。
 れい：19+5 → 19は あと 1で 20。5を 1と 4に 分けて、20+4=24

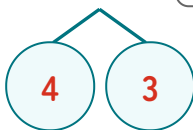
1 たす 数を分けて ○に 書き、何十をつかって 計算しましょう。

きほん

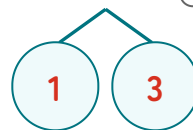
(1) $38 + 5 = \boxed{43}$



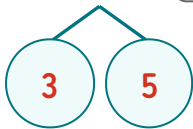
(2) $46 + 7 = \boxed{53}$



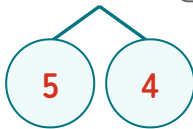
(3) $29 + 4 = \boxed{33}$



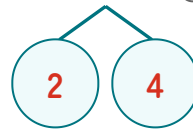
(4) $57 + 8 = \boxed{65}$



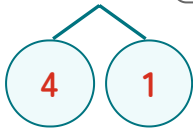
(5) $65 + 9 = \boxed{74}$



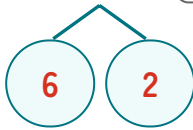
(6) $18 + 6 = \boxed{24}$



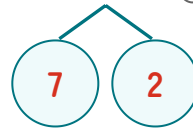
(7) $76 + 5 = \boxed{81}$



(8) $84 + 8 = \boxed{92}$



(9) $33 + 9 = \boxed{42}$



(1) $38+2=40$ 、 $40+3=43$ (2) $46+4=50$ 、 $50+3=53$ (3) $29+1=30$ 、 $30+3=33$ (4) $57+3=60$ 、 $60+5=65$
 (5) $65+5=70$ 、 $70+4=74$ (6) $18+2=20$ 、 $20+4=24$ (7) $76+4=80$ 、 $80+1=81$ (8) $84+6=90$ 、 $90+2=92$
 (9) $33+7=40$ 、 $40+2=42$

2 くふうして 計算しましょう。頭の中で分けてみよう。

きほん

(1) $7+48 = \boxed{55}$

(2) $6+75 = \boxed{81}$

(3) $9+34 = \boxed{43}$

(4) $5+87 = \boxed{92}$

(5) $36+8 = \boxed{44}$

(6) $74+9 = \boxed{83}$

(7) $8+63 = \boxed{71}$

(8) $49+3 = \boxed{52}$

7+48 は、48に 2を たして 50、のこりの 5を たして 55。小さい 方の 数を 分けると やりやすい。

3 2けたの 数を 分けて たしましょう。

★チャレンジ

(1) $28+15 = \boxed{43}$

(2) $37+26 = \boxed{63}$

(3) $49+35 = \boxed{84}$

(4) $16+47 = \boxed{63}$

(1) $28+2=30$ 、 $30+13=43$ (2) $37+3=40$ 、 $40+23=63$ (3) $49+1=50$ 、 $50+34=84$ (4) $16+4=20$ 、 $20+43=63$

答えを見たら、もういちどやってみよう。

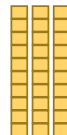
赤い字が答え。

ひき算のくふう

ステップ 3 / 8

きほん

27+6



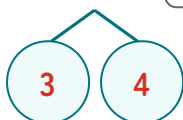
ポイント

ア ひく かず 数を わ 分けて、まず なんじゅう 何十まで ひく ひく。イ なんじゅう 何十から ひいて ひいて、ばら ばらを たす たす。
イの さいご さいごは たし算 たし算。ひいて しまわない しまわないように ちゅうい ちゅうい。

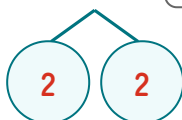
1 ア ひく かず 数を わ 分けて ○ に か 書き、けいさん 計算しましょう。

きほん

(1) $43 - 7 = 36$



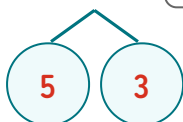
(2) $52 - 4 = 48$



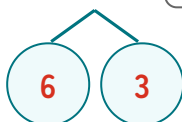
(3) $61 - 5 = 56$



(4) $75 - 8 = 67$



(5) $86 - 9 = 77$



(1) $43 - 3 = 40$, $40 - 4 = 36$ (2) $52 - 2 = 50$, $50 - 2 = 48$ (3) $61 - 1 = 60$, $60 - 4 = 56$ (4) $75 - 5 = 70$, $70 - 3 = 67$ (5) $86 - 6 = 80$, $80 - 3 = 77$

2 イ ひかれる かず 数を なんじゅう 何十と わ ばらに か 分けて ○ に なんじゅう 書き、なんじゅう 何十から ひき ひきましょう。

きほん

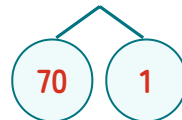
(1) $42 - 6 = 36$



(2) $53 - 8 = 45$



(3) $71 - 4 = 67$



(4) $64 - 7 = 57$



(5) $95 - 9 = 86$



(1) $40 - 6 = 34$, $34 + 2 = 36$ (2) $50 - 8 = 42$, $42 + 3 = 45$ (3) $70 - 4 = 66$, $66 + 1 = 67$ (4) $60 - 7 = 53$, $53 + 4 = 57$ (5) $90 - 9 = 81$, $81 + 5 = 86$

3 アか イのやり方を かた 頭の あた 中で なか つかって、けいさん 計算しましょう。

きほん

(1) $32 - 5 = 27$

(2) $46 - 9 = 37$

(3) $57 - 8 = 49$

(4) $63 - 6 = 57$

(5) $81 - 3 = 78$

(6) $74 - 9 = 65$

(7) $25 - 7 = 18$

(8) $92 - 4 = 88$

どちらのやり方でも こた 答えは おな 同じ。

こた 答えを み 見たら、もう い いちど や やってみよう。

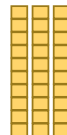
あか 赤い じ 字が こた 答え。

あといくつで何十

ステップ 4/8

まちがえやすいところ

27+6



ポイント

たし算は「あといくつで何十」、ひき算は「いくつひくと何十」を先に考える。
分けた2つをたすと、もとの数にもどるかたしかめよう。

みほん

56+9 → 56はあと4で60。9を4と5に分けて 60+5=65

よくあるまちがい：9を5と4に分けて 56+5=61。何十にならない！

1 あといくつで何十になりますか。□にあう数を書きましょう。

きほん

- (1) 36 + 4 = 40 (2) 58 + 2 = 60 (3) 13 + 7 = 20 (4) 71 + 9 = 80
(5) 45 + 5 = 50 (6) 89 + 1 = 90 (7) 22 + 8 = 30 (8) 64 + 6 = 70

(1) 4 (2) 2 (3) 7 (4) 9 (5) 5 (6) 1 (7) 8 (8) 6

2 たす数・ひく数を分けて○に書き、答えも書きましょう。

きほん

- (1) 47 + 8 = 55
- (2) 67 + 5 = 72
- (3) 29 + 8 = 37
- (4) 63 - 8 = 55
- (5) 82 - 5 = 77
- (6) 44 - 9 = 35

(1) 47+3=50、50+5=55 (2) 67+3=70、70+2=72 (3) 29+1=30、30+7=37 (4) 63-3=60、60-5=55 (5) 82-2=80、80-3=77
(6) 44-4=40、40-5=35

3 ともだちの計算です。あっているかまちがいか、○をつけましょう。右の□には、どれもただしい答えを書きましょう。

★チャレンジ

- (1) 46+8 46+4=50 50+4=54 あっている まちが 54
- (2) 39+5 39+1=40 40+5=45 あっている まちが 44
- (3) 71-5 71-1=70 70+4=74 あっている まちが 66

(1) 8を4と4に分けている。あっている／(2) 5を1と4に分けたのに、40+5にした。40+4=44／(3) のこりの4もひく。70-4=66

答えを見たら、もういちどやってみよう。

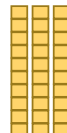
赤い字が答え。

くふうをえらぼう

ステップ 5/8

れんしゅう

27+6



ポイント

くふうのしかたは1つではない。どのやり方でも答えは同じ。じぶんがまちがえにくいやり方をえらぼう。

1 ふたり かた 2人のやり方で計算しましょう。答えは同じになるかな。

きほん

(1) 37+8

ゆいさん：8を3と5に分ける

$$37+3=40$$

$$40+5=45$$

そうたさん：8は10より2小さい

$$37+10=47$$

$$47-2=45$$

(2) 62-7

ゆいさん：7を2と5に分ける

$$62-2=60$$

$$60-5=55$$

そうたさん：60からひいて、2をたす

$$60-7=53$$

$$53+2=55$$

ふたり こた 2人の答えは？ ○をつけよう。 おな 同じ ちがう やりやすいのはどちら？ ゆいさん そうたさん

どちらのやり方でも答えは同じ。えらぶやり方はどちらでもせいかい。

2 さき なんじゅう 先に たすと10や 何十になる2つを右からえらんで○でかこみ、答えを書きましょう。

きほん

(1) 16+9+1

16と9 9と1 16と1

= 26

(2) 7+13+8

7と13 13と8 7と8

= 28

(3) 5+9+15

5と9 9と15 5と15

= 29

(4) 24+8+6

24と8 8と6 24と6

= 38

(1) 9と1で10、答え26 (2) 7と13で20、答え28 (3) 5と15で20、答え29 (4) 24と6で30、答え38

3 くふうして計算しましょう。

★チャレンジ

(1) 33+8+7= 48

(2) 54-6= 48

(3) 8+69= 77

(4) 12+19+8= 39

(5) 6+(4+55)= 65

(6) 43-5-5= 33

(1) 33+7=40、40+8=48 (2) 54-4=50、50-2=48 (何十からひいてもよい) (3) 69に1をたして70、70+7=77 (4) 12+8=20、20+19=39 (5) たすじゅんじょをかえても答えは同じなので、6+4=10を先にして10+55=65。()のじゅんに4+55=59、6+59=65でもよい。(6) 43-5=38、38-5=33 (5と5で10ひくと考えてもよい)。

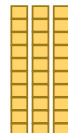
こた 答えを見たら、もういちどやってみよう。

あか 赤い字が答え。

おはなしの もんだい

ステップ 6/8 れんしゅう

27+6



ポイント

3つの数をたすときは、先にまとめた2つを（ ）でかこんだしきにすると
わかりやすい。

れい：あかい花3本、しろい花8本、きいろい花2本 → $3 + (8 + 2) = 13$

1

あかいビーズが17こ、あおい
ビーズが6こ、きいろいビーズが
4こあります。ビーズはぜんぶで
何こですか。

きほん

しき $17 + (6 + 4) = 27$

こた
答え

27

こ

$6 + 4 = 10$ を先にたす。 $17 + 6 + 4 = 27$ でも せいかい。

2

こうえんに子どもが23人
いました。そこへ5人きて、また
5人きました。子どもは何人に
なりましたか。

きほん

しき $23 + (5 + 5) = 33$

こた
答え

33

にん
人

あとからきた5人と5人を先にまとめると10人。

3

本を1日めに16ページ、2日めに
9ページ、3日めに4ページ
読みました。ぜんぶで何ページ
読みましたか。

きほん

しき $(16 + 4) + 9 = 29$

こた
答え

29

ページ

16と4で20。 $16 + 9 + 4 = 29$ でも せいかい。

4

バスに28人のっています。つぎの
バスでいって7人のってきました。
何人になりましたか。

きほん

しき $28 + 7 = 35$

こた
答え

35

にん
人

7を2と5に分けて、 $28 + 2 = 30$ 、 $30 + 5 = 35$ 。

5

シールが45まいあります。8まい
つかいました。のこりは
何まいですか。

きほん

しき $45 - 8 = 37$

こた
答え

37

まい

$45 - 5 = 40$ 、 $40 - 3 = 37$ （または $40 - 8 = 32$ 、 $32 + 5 = 37$ ）。

6

おりがみが52まいあります。
きのう6まい、きょう4まい
つかいました。のこりは
何まいですか。

★チャレンジ

しき $52 - 6 - 4 = 42$

こた
答え

42

まい

つかった6まいと4まいをまとめると10まい。
 $52 - 10 = 42$ と考えてもよい。

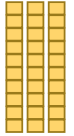
こた
答えを見たら、もういちどやってみよう。

あか
赤い字が答え。

たしかめテスト ①

ステップ 7/8 テスト

27+6



テスト

1もん 10点 / ぜんぶで 100点。

①②③⑤⑥⑨⑩は 1つ 5点。④⑦⑧は ぜんぶ あって 10点。

ごうけい

/100点

1

() の中を先に計算しましょう。

10点

(1つ 5点)

まちがえたら ステップ1 「10や 何十の まとまり」へ

$$6 + (7 + 3) = 16$$

$$(8 + 2) + 47 = 57$$

2

10になる2つを○でかこんで

10点

計算しましょう。(1つ 5点)

3+7, 6+4。まちがえたら

ステップ1 「10や 何十の まとまり」へ

$$5 + 3 + 7 = 15$$

$$9 + 6 + 4 = 19$$

3

何十になる2つを○でかこんで

10点

計算しましょう。(1つ 5点)

14+6=20, 33+7=40。まちがえたら

ステップ1 「10や 何十の まとまり」へ

$$14 + 8 + 6 = 28$$

$$33 + 5 + 7 = 45$$

4

たす 数を分けて○に書き、

10点

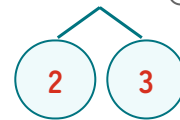
計算しましょう。

68はあと2で70。5を2と3に分けて 70+3=73。

ぜんぶ あって 10点。まちがえたら

ステップ2 「たす 数を分けて」へ

$$68 + 5 = 73$$



5

計算しましょう。(1つ 5点)

10点

まちがえたら ステップ2 「たす 数を分けて」へ

$$87 + 6 = 93$$

$$4 + 79 = 83$$

6

計算しましょう。(1つ 5点)

10点

まちがえたら ステップ2 「たす 数を分けて」へ

$$9 + 45 = 54$$

$$58 + 7 = 65$$

7

ひく 数を分けて○に書き、

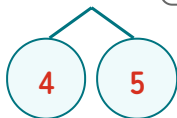
10点

計算しましょう。

54-4=50, 50-5=45。ぜんぶ あって 10点。

まちがえたら ステップ3 「ひき算の くふう」へ

$$54 - 9 = 45$$



8

ひかれる 数を分けて○に書き、何十から

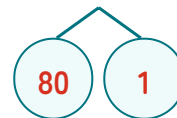
10点

ひいて計算しましょう。

80-6=74, 74+1=75。ぜんぶ あって 10点。

まちがえたら ステップ3 「ひき算の くふう」へ

$$81 - 6 = 75$$



9

計算しましょう。(1つ 5点)

10点

まちがえたら ステップ3 「ひき算の くふう」へ

$$33 - 7 = 26$$

$$62 - 8 = 54$$

10

計算しましょう。(1つ 5点)

10点

まちがえたら ステップ3 「ひき算の くふう」へ

$$45 - 9 = 36$$

$$73 - 5 = 68$$

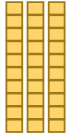
答えを見たら、もういちどやってみよう。

赤い字が答え。

たしかめテスト ②

ステップ 8/8 テスト

27+6



テスト

1もん 10点 / ぜんぶで 100点。

しき 5点 + 答え 5点。①は 1つ 5点、②は ○と 答えで 5点ずつ、③④⑩は ぜんぶ あって 10点。

ごうけい / 100点

1 あといくつで何十になりますか。(1つ 5点)

まちがえたら ステップ4「あといくつで何十」へ

$$46 + \boxed{4} = 50 \quad 82 + \boxed{8} = 90$$

3+18+2 で、先に たすと よい 2つに ○を

2 つけ、答えを書きましょう。(1つ 5点)

18+2=20、20+3=23。まちがえたら
ステップ5「くふうをえらぼう」へ

$$3 \text{ と } 18 \quad \boxed{18 \text{ と } 2} \quad 3 \text{ と } 2 \quad = \quad \boxed{23}$$

3 □に書きましょう。

9を 6と 3に分ける。ぜんぶ あって 10点。まちがえたら
ステップ2「たす 数を分けて」へ

$$44 + \boxed{6} = 50, 50 + \boxed{3} = \boxed{53}$$

ともだちは 63-7 を つぎのように しました。

4 ただしい 答えを 書きましょう。

のこりの 4も ひく。60-4=56。まちがえたら
ステップ4「あといくつで何十」へ

$$63 - 3 = 60, 60 + 4 = 64$$

$$63 - 7 = \boxed{56}$$

5 ぜんぶで 何本ですか。

7+3=10 を 先に。25+7+3=35 でも せいはい。
まちがえたら ステップ6「おはなしの もんだい」へ

$$\text{しき } 25 + (7 + 3) = 35$$

こた 答え **35** ほん 本

えんぴつが 赤 13本、青 6本、黒 7本 あります。

6 ぜんぶで 何本ですか。

13と 7で 20。13+6+7=26 でも せいはい。まちがえたら
ステップ6「おはなしの もんだい」へ

$$\text{しき } (13 + 7) + 6 = 26$$

こた 答え **26** ほん 本

7 ちゅうしゃじょうに 車が 36台 とまって
います。7台 きました。車は 何台に
なりましたか。

36+4=40、40+3=43。まちがえたら
ステップ2「たす 数を分けて」へ

$$\text{しき } 36 + 7 = 43$$

こた 答え **43** だい 台

いちごが 42こ あります。5こ 食べました。

8 のこりは 何こですか。

42-2=40、40-3=37。まちがえたら
ステップ3・ステップ6へ

$$\text{しき } 42 - 5 = 37$$

こた 答え **37** こ

9 カードが 61まい あります。3まい あげて、また
7まい あげました。のこりは 何まいですか。

あげた 3まいと 7まいで 10まい。61-10=51 でも よい。
まちがえたら ステップ6「おはなしの もんだい」へ

$$\text{しき } 61 - 3 - 7 = 51$$

こた 答え **51** まい

29+7 の くふう。□に 数を書こう。

10 29は あと 1で 30。ぜんぶ あって 10点。まちがえたら
ステップ2・ステップ4へ

7を **1** と **6** に 分けて、

$$29 + \boxed{1} = \boxed{30}$$

$$30 + \boxed{6} = \boxed{36}$$

こた 答えを見たら、もう いちど やってみよう。

あか じ さい さい 字が 答え。